

平成29年度広野町公民館各種教室のお知らせ

● 手芸教室に参加して

委員長 木田 あや子 (折木字高萩)

昨年3月に公民館主催の手芸教室の案内を見て参加し、約1年が経過しました。今年度も案内があり、引き続き申込み参加しました。

私は、もともと手芸が好きで、若い頃は自己流でいろいろな物を作っていました。きちんと手芸教室で習ったのは、今回が初めての手習いかもしれません。昨年1年間をふり返ってみると、クロスステッチ、フランス刺繍、編み物、あみ



ぐるみ、こぎん刺し、パッチワークのいろいろな手法を小久保先生、志賀先生から教えていただき、他の参加者の作品を見たり、作品について話しをしたりする時間や町の文化展に作品を展示する事も出来ました。それから、皆で吊し雛の展示会を見に他県に行ったこともとても楽しい経験でした。

2年目を迎えたこの教室で、これからもいろいろな作品を作ったり、視察に参加出来る機会を楽しみにしていきたいと思います。



手芸教室の様子

● ナイスレディ講座第2回目に参加して

松本 道子 (下北迫字火の口)

ナイスレディ講座の申込み案内の中に自分の勉強したい項目があったので、とても楽しみに申込みました。この講座は月1回、6回コースです。

今回は、6月18日に開催され、『ダイクロガラスでオリジナルのアクセサリを作ろう』—ガラスとガラスを組み合わせて焼き上げよう—という講座でした。

講師の先生にいわき市にあるガラス工房ウイトレアの深谷庸子先生を迎えての実習となりました。深谷先生の説明を受けて、ベースになる4枚のガラスに少量の接着剤を付け、四角の台を作りその上に、用意された細かく切ったガラスに形を考えながら接着剤を付



け、組み合わせ、更にカットされたダイクロガラスの色合いを見ながら自分の好きな形に作っていきます。それを先生が工房に持ち帰り、焼き上げ完成となります。

私は、細かい作業が苦手で、悪戦苦闘しましたが、今では、どんな風に仕上がってくるかとても楽しみです。

皆さんもこの様な機会がありましたら是非、体験してみたいでしょうか。世界にひとつだけの自分の手作りアクセサリを作れますよ。



ナイスレディ参加者で集合写真

第56回福島県芸術祭開幕式典・開幕行事

『生きる力 文化の力は 相双から』をメインテーマに相双地区の文化団体による伝統芸能、太鼓演奏、合唱などの発表会が開催されます。ぜひお誘いあわせの上ご観覧ください。

ところ 相馬市民会館
入場料 500円

問 広野町教育委員会 生涯学習課 (公民館)
☎0240-27-3244

と き 9月3日 (日)
開場：正午 開会：午後1時

広野町ふるさと創生大学通信

○「平成29年度 広野町ふるさと創生大学」を開校しました。

平成29年7月13日、町では町内外の高校生以上の方を対象として「教育機会の確保」「郷土愛の育成」「幅広い世代間での交流」を目的に「広野町ふるさと創生大学」を開校しました。

今年度は87名の応募者があり、無事に入学式を終了しました。

学長(遠藤 智町長)より「入学許可」をいただきました。



○今後の講師・授業内容を紹介します。

- 新しい広場を作る— 福島の自立は可能か—
…ふたば教育復興応援団 劇作家
平田オリザ先生 8月30日 (水)
- ほっとけ心のアップレ介護
…講師 田辺 鶴瑛先生 9月7日 (木)
- 生き方を考える—今、なぜ「生き方塾」なのか (仮題)
…ジャーナリスト (福島県男女共生センター 初代館長) 下村 満子先生 10月5日 (木)

問 広野町生涯学習課 (公民館内) ☎0240-27-3244



入学式終了後、広野町公民館2階大会議室において、福島県考古学会顧問(元広野町町史編纂室長) 渡邊一雄先生による第1回の授業が開催されました。

講義内容の「みちのく古代史から見た広野の立ち位置」に参加者はみな興味深く聞き入っていました。